

平成31年度  
事業計画・収支予算



〈エゴノキ〉

一般財団法人世田谷トラストまちづくり



## 目 次

• はじめに	.....	1
• 事業計画	.....	2
• 予算総括表	.....	11
• 各事業収支予算	.....	12



## はじめに

当財団は、区民主体による良好な環境形成及び参加・連携・協働のまちづくりを推進し支援することにより、自然環境や歴史的・文化的環境を保全した美しい風景のあるまちの実現、安全に安心して生き活きと住み続けられる共生のまちの創出、居住環境を魅力的に守り育む活動とコミュニティの形成に寄与している。

世田谷区は、基本構想に掲げる九つのビジョンの実現に向け施策を推進するとともに、新たにスタートした新実施計画（後期）を確実に展開し、基本計画に掲げる重点施策を一層加速させることを目指すとしている。

これらの状況を踏まえて平成30年度に策定した「経営計画」・「事業計画」に基づき、区の施策・事業と密接に連携・協働して、区民主体の参加・連携・協働を基本とした、ひととまちと自然が共生する、環境共生、地域共生のまちづくりを積極的に推進していく。

平成31年度の、環境保全を図るトラスト運動事業では、市民緑地・小さな森・3軒からはじまるガーデニング支援制度による民有地のみどりの拡充に取り組みとともに、これらの拠点を活かした生きものネットワークづくりを推進していく。合わせて、トラストまちづくり会員制度による財団支援者の拡充を図る。

地域力を育むまちづくり推進事業及び参加の輪を広げる普及啓発事業では、地域共生のいえづくりと空き家等の地域貢献活用について、オーナーズ会議、活動の現場見学会を開催するなど普及・拡大に努めるとともに、空き家等の利活用促進のため、事業計画勉強会の開催や専門家による建築や経営等に関する支援を拡充していく。さらに、区民主体のまちづくり活動を促進するため、こうした専門団体等との協力関係を構築していくとともに、新たな枠組みによるまちづくり活動支援機能の強化推進を図っていく。

また、プレイスメイキングとして、国分寺崖線に沿って広がる市民緑地をはじめ、成城みつ池緑地・旧山田邸やビジターセンターを核としながら、地域の自然や歴史的・文化的環境について、街の多様な空間を地域の団体と連携しながら様々に活用し、まちの魅力を高めていく取り組みを実施する。

安心して住み続けられる住まいづくり事業では、お部屋探しサポート事業の地域展開及び新たな住宅セーフティーネット制度を活用した事業展開への対応など、住まいサポート機能強化を図っていく。せたがやの家についても、引き続き適切な管理運営を行っていく。

また、駐車場事業では、計画的に駐車機械設備の修繕を進め安定的な収益の確保を図っていく。当財団は、今後とも各事務事業の効率的・効果的な執行に努め、経営基盤の強化に取り組んでいく。

## 平成31年度事業計画

計 画 事 業	構 成 事 業
1 環境保全を図る トラスト運動事業 (継続1事業)	101 民有地のみどり保全事業  「市民緑地制度」や「小さな森制度」を活用し、樹林地や屋敷林、庭のみどりなど、民有地のみどり保全地を確保するとともに、これらのみどりを区民に公開することにより、みどり保全の大切さを広く啓発する。また、トラスト運動の一層の拡大に向け、市民緑地の保全活動や区民活動連携の取り組みを拡充する。
	102 民有地の緑化推進事業  3軒からはじまるガーデニング支援制度、園芸講習会や園芸相談等の実施、フラワーランド・瀬田農業公園(分園)の管理運営等を通じ、緑や園芸についての啓発を行い、区民の緑化活動を推進する
	103 自然環境の保全再生事業  国分寺崖線の自然環境調査や、区内の自然環境調査の情報収集を行い、区民へ情報提供を行うとともに、貴重な動植物の生息環境や自然が豊かに守られている公園緑地等の保全再生活動を実施する。
	104 歴史的・文化的環境の保全活用事業  世田谷区に残された近代建築等の歴史的文化遺産の調査と現状把握を行うとともに、建物所有者の保全相談への対応や、歴史的建造物が保存された区の「身近な広場」等の保全活用を図る。また、保全されている近代建築等について、文化を守り、暮らしを豊かにする有効活用に取り組む。
	105 賛助会員の拡大  区内の自然環境や歴史的・文化的環境の保全を進める「トラスト運動」の拡大を図るため、トラスト会員や寄附者、ボランティアの拡大を推進する。
2 地域力を育む まちづくり推進事業 (継続1事業)	201 地域共生のいえづくり支援事業  民有の建物を活用した地域の交流やまちづくり活動を支える場づくりを支援し、子どもや高齢者、障がい者等、地域の誰もが生き活きと共生し住み続けられるまちづくりを推進する。
	202 空き家等地域貢献活用支援事業  空き家等を地域資源と捉え、地域の交流やまちづくりを支える場づくりとして活用し、地域の人々がつながりを持ちながら暮らしている地域コミュニティの活性化、再生をめざす。

事業内容等

- ①市民緑地【常時公開／300㎡以上／期間5年以上】
  - ・新規1か所
- ②小さな森【公開／50㎡以上／期間3年以上】
  - ・新規1か所
- ③他団体連携等による市民緑地活用の実施

- ①3軒からはじまるガーデニング支援制度の推進
  - ・新規2グループ
- ②園芸講習会等の実施
- ③フラワーランドの管理運営
- ④瀬田農業公園（分園）の管理運営

- ①自然環境調査の実施
- ②希少生物自生地の保全活動
  - ・砧地域1か所、玉川地域1か所
- ③公園・緑地等の自然環境の保全再生
  - ・公園・緑地6か所（松之木都市林、桜丘すみれば自然庭園、成城みつ池緑地、成城三丁目緑地、岡本静嘉堂緑地バッタ広場、次大夫堀公園内里山農園）
  - ・特別保護区3か所（烏山弁天池、深沢八丁目無原罪、経堂五丁目）

- ①近代建築の現状把握と情報発信
- ②多様な主体とのネットワークによる歴史的文化遺産の保全と活用
- ③身近な広場等の保全活用：3か所
  - ・瀬田四丁目旧小坂緑地、成城五丁目猪股庭園、成城みつ池緑地・旧山田邸

- ①トラスト支援者の拡大
  - ・目標支援者数 5,200人
- ②トラストボランティアの育成
- ③寄附者の拡大

- ①相談及び専門家派遣による創出支援
- ②広報や情報交換会等による運営支援
- ③地域共生のいえ
  - ・新規登録2か所

- ①活用相談の実施
- ②事業計画等作成のための講習会
- ③空き家等地域貢献活用物件
  - ・新規2か所

計 画 事 業	構 成 事 業
	<p>203 区民主体のまちづくり活動促進事業</p> <p>まちづくりファンド助成グループなどの区内まちづくり活動団体の情報収集を行い、それぞれに蓄積された経験やノウハウ、人材ネットワークなどの情報発信や交流機会を設けて、区民のまちづくり活動を支援する。また、まちづくり相談に応じて、区民主体のまちづくり拠点創出を支援する。さらに、区内の地域課題解決力を持続的に育むため、まちづくり活動支援機能の強化をめざす。</p> <hr/> <p>204 住民参加の企画運営協力事業</p> <p>世田谷区等が進める公共施設等の計画やデザイン、まちづくりの啓発事業、地区のまちづくり構想等の策定にあたり、住民参加の仕組みづくりや現場運営に協力する。</p> <hr/> <p>205 プレイスメイキング事業</p> <p>地域における、様々な自然環境や歴史的・文化的環境について、地域の人々が自ら「地域資産」として認識し、地域での活用を広げ、質の高い空間づくりに取り組めるよう、地域の多様な団体との連携など、ひと・まち・自然のつなぎ役として、居心地のよい魅力的なまちとコミュニティの再生を目指す「プレイスメイキング」によるみどりの保全とまちづくりを推進する。</p>
<p>3 参加の輪を広げる普及啓発事業 (継続1事業)</p>	<p>301 環境学習・人材育成事業</p> <p>子どもから大人まで幅広い区民を対象に、地域の自然や歴史、コミュニティや地域文化などを再発見できる啓発イベントや小中学校の総合学習を支援し、環境保全・まちづくり活動を進めるための知識や実践技術の学習機会を提供する。</p> <hr/> <p>302 企業・他団体等との連携・協力事業</p> <p>企業の社会貢献活動との連携をはじめ、他団体のイベントへの協力や参加、協賛・後援等を行うほか、ナショナル・トラスト団体や市民活動中間支援組織等、関係団体との定期的な情報交換を実施する。</p> <hr/> <p>303 ビジターセンターの運営事業</p> <p>区内の自然環境や環境保全活動のパネル展示、自然環境やまちづくりに関する図書・ビデオ閲覧コーナーや子ども体験コーナーの運営、ビジターセンター周辺の自然に親しむプログラムの提供、環境保全やまちづくりに関する区民活動団体への会議室や環境調査資機材の貸し出しを行う。</p> <hr/> <p>304 広報・情報発信事業</p> <p>区内の自然環境や歴史的・文化的環境の保全活動や保全地の情報、住民が協力して進めるまちづくり活動や現場の紹介、環境共生・地域共生のまちづくりの学習や活動体験できるイベント等の情報を広く区民に発信すると共に広報力の強化を図る。</p>



事業内容等

- ①ネットワーク交流会等の開催
- ②まちづくり相談及び活動支援
- ③まちづくり活動支援機能の強化
  - ・多様な団体・事業者との事業連携（協定締結など）
  - ・区内大学（学部・研究室等）との事業連携（共同研究など）
  - ・クラウドファンディング等の実施に向けたモデルスタディの試行

- ①街づくり専門家に関する業務支援
- ②意見交換会の企画運営に関する業務支援
- ③住民参加型ワークショップの企画・運営業務
  - ・区民交流スペースの運用に関する検討会の開催業務
  - ・等々力溪谷水辺の再生事業

- ①地域団体ネットワークの構築
- ②地域資源と人材の発掘

- ①普及啓発事業
  - ・総合学習支援
  - ・自然体験教室等（バードウォッチング、みつ池体験教室、野川せせらぎ教室）
- ②トラストまちづくり大学の開催
  - ・近代建築等の保全活用コース
  - ・参加のデザイン道具箱講習会

- ①企業、団体、学校等の社会貢献活動との連携
- ②イベント参加及び協力
  - ・団体活動への協力・後援・共催等
  - ・講師派遣（北沢総合支所「参加と協働によるまちづくり研修」、全国市町村国際文化研修所「住民との協働によるまちづくり研修」ほか）
- ③関係団体との情報交換の実施
  - ・ナショナル・トラスト運動との連携
  - ・市民まちづくり支援に関する会議等
  - ・視察等受入れ

- ①展示及び啓発プログラムの実施
- ②図書、子どもコーナー、会議室等の運営
- ③利用者数 200人／年 増

- ①情報誌やトラまちプレスの発行
  - ・『トラまちPress』『ひと・まち・自然』ほか
- ②メールマガジンの配信
- ③ホームページの運営（ツイッター、フェイスブック等による情報発信を含む）

計 画 事 業	構 成 事 業
4 安心して住み続けられる住まいづくり事業 (継続2事業)	401 住まいサポートセンター運営事業  住まいに関する各種相談事業の実施、民間賃貸住宅転居時の信用保証会社の紹介や賃貸物件情報の提供を行う。また、様々な団体等と協働・連携し、住宅確保要配慮者の住まい確保を支援するとともに区内への居住継続をめざす。
	402 せたがやの家運営事業  「せたがやの家」を適切に維持管理することで、上質で安全で安心して住み続けられる住まいの提供をめざす。
	403 空き家の地域貢献活用等、多様な住まい方支援
5 安全で安心できる公共施設の維持保全事業 (その他1事業)	501 区内中小業者の育成事業  財団の保全業務のノウハウをもとに、安全、丁寧、迅速な工事施工を指導するとともに、「工事成績評定」を通して、工事請負者及び中小企業者を指導育成する。
	502 公共施設の維持保全事業  公共施設の軽易な修繕等の維持保全業務に関し、毎年区と基本協定を締結し、工事指示を受け保全業務を実施する。

事業内容等

- ①住宅相談事業
  - ・住宅まちづくり総合相談（建築士）
  - ・不動産相談（宅地建物取引士）
  - ・マンション相談（建築士・マンション管理士）
  - ・住まいの法律相談（弁護士）
  - ・登記相談（司法書士）
  - ・土地家屋調査士相談（土地家屋調査士）
- ②保証会社紹介制度（滞納家賃一時立替制度）
- ③お部屋探しサポート（訪問サービス等住まいの支援）
- ④「住教育（住まい・まち学習）」関連事業支援
- ⑤世田谷区居住支援協議会運営補助

- ①ファミリー型住宅、福祉型住宅の管理運営
  - ・入居者募集及び管理運営
  - ファミリー型    中間所得ファミリー向け特定優良賃貸住宅 <8団地 131戸>  
                            先着順募集 随時
  - 福祉型            高齢者向けシルバーピア <9団地 137戸>  
                            定期募集（登録制）年1回 6月に実施
  - ・休日夜間の緊急対応
  - ・設備等の保守点検及び維持管理
  - ・修繕業務            空室修繕及び小破・緊急修繕
- ②入居率
  - ・ファミリー型 75%
  - ・福祉型 97%
- ③ファミリー型借上住宅の返還 <7団地 107戸>

①地域のストックマネジメントの研究

- ①講習会
  - ・講習会形式の研修、工事現場視察など 参加人数100名(2回開催)

- ①公共施設の機能維持及び向上のための修繕
  - ・児童施設、福祉施設、教育施設、行政・区民施設等の修繕 130件

計 画 事 業	構 成 事 業
6 まちづくりに 関連した駐車場 等の管理運営事 業 (その他 2 事業)	6 0 1 駐車場事業  駅周辺や路上における違法駐車を解消するとともに、地元商店街の 振興と周辺まちづくりに貢献する駐車場を管理運営する。
(その他 3 事業)	6 0 2 STKハイツの管理運営事業  財団所有の建物を賃貸する。
(その他 4 事業)	6 0 3 啓発グッズ等の販売事業  啓発グッズ等の制作及び販売を行う。

事業内容等

① キャロットパークの管理運営

- ・所在地 世田谷区太子堂四丁目1番1号
- ・駐車台数 261台

② 下高井戸公共駐車場の管理運営

- ・所在地 世田谷区松原三丁目31番
- ・駐車台数 30台

③ S T M下高井戸バイクパークの管理運営

- ・所在地 世田谷区松原三丁目31番
- ・駐車台数 29台

① S T Kハイツの管理運営

- ・所在地 世田谷区太子堂四丁目3番1号
- ・構造・階数 鉄骨造 地上5階(一部地下1階・塔屋1階含む)
- ・延床面積 872.42m<sup>2</sup> (公簿)

② 賃貸先

- ・1階 世田谷区教育委員会 (図書館カウンター)
- ・2階～5階 世田谷区教育委員会 (教育相談室)

③ 自動販売機設置による販売事業

- ・設置台数 2台

① 販売収入

- ・住民参加型の手法による「参加のデザイン道具箱」等の啓発図書の販売
- ・世田谷の自然を知るミニ野鳥図鑑「SETAGAYA KEY BIRD」等の販売



## 予算総括表(損益計算書)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

(単位:千円)

科 目	会 計	合 計	継 続 事 業	そ の 他 事 業	法 人 会 計
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用収益		1,500	—	—	1,500
事業収益		1,131,534	422,363	709,171	—
受取補助金		249,275	240,456	6,612	2,207
受取寄附金		4,083	4,083	—	—
雑収益		2,988	478	2,509	1
経常収益計		1,389,380	667,380	718,292	3,708
(2) 経常費用					
トラストまちづくり事業費		362,159	362,159	—	—
住まいづくり事業費		395,676	395,676	—	—
公共施設保全事業費		408,293	—	408,293	—
駐車場事業費		164,159	—	164,159	—
STKハイツ事業費		40,336	—	40,336	—
グッズ・図書販売事業費		3,467	—	3,467	—
地下駅火災対策施設整備事業費		86,921	—	86,921	—
管理費		6,898	—	—	6,898
経常費用計		1,467,909	757,835	703,176	6,898
当期経常増減額		△ 78,529	△ 90,455	15,116	△ 3,190
2. 経常外増減の部					
経常外収益計		0	0	0	0
経常外費用計		0	0	0	0
当期経常外増減額		0	0	0	0
当期一般正味財産増減額		△ 78,529	△ 90,455	15,116	△ 3,190
一般正味財産期首残高		4,004,575	△ 713,238	4,789,780	△ 71,967
一般正味財産期末残高		3,926,046	△ 803,693	4,804,896	△ 75,157
II 指定正味財産増減の部					
資産増加額計		—	—	—	—
負債減少額計		—	—	—	—
増加額計		—	—	—	—
資産減少額計		—	—	—	—
負債増加額計		—	—	—	—
減少額計		—	—	—	—
当期指定正味財産増減額		0	0	0	0
指定正味財産期首残高		500,000	0	0	500,000
指定正味財産期末残高		500,000	0	0	500,000
III 正味財産期末残高		4,426,046	△ 803,693	4,804,896	424,843

## 収支予算(損益計算書)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

継続1事業 環境共生・地域共生まちづくりの推進に関する事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	117,738	109,614	8,124
トラスつまちづくり事業収益	2,958	3,127	△ 169
トラスつまちづくり事業収益	2,958	3,127	△ 169
トラスつまちづくり事業受託収益	114,780	106,487	8,293
トラスつまちづくり事業受託収益	114,780	106,487	8,293
受取補助金	188,864	213,820	△ 24,956
受取補助金	188,864	213,820	△ 24,956
管理部門人件費補助金	13,655	10,684	2,971
管理部門事務費補助金	3,982	3,092	890
トラスつまちづくり事業人件費補助金	106,927	131,281	△ 24,354
トラスつまちづくり事業補助金	64,300	68,763	△ 4,463
受取寄附金	4,083	3,956	127
受取寄附金	4,083	3,955	128
トラスト会費収益	-	3,270	△ 3,270
トラスト寄附金	-	684	△ 684
環境寄附金	-	1	△ 1
トラスつまちづくり会費収益	3,300	-	3,300
トラスつまちづくり寄附金	783	-	783
特定募金収益	0	1	△ 1
特定募金収益	0	1	△ 1
雑収益	477	397	80
雑収益	477	397	80
ビジターセンター雑収益	477	397	80
経常収益計	311,162	327,788	△ 16,626
(2)経常費用			
トラスつまちづくり事業費	362,159	332,255	29,904
トラスつまちづくり人件費	202,947	185,806	17,141
役員報酬	5,109	5,113	△ 4
給料手当	163,252	147,682	15,570
退職給付費用	5,816	4,183	1,633
福利厚生費	28,770	28,828	△ 58
環境保全を図るトラスト運動事業費	116,275	106,366	9,909
旅費交通費	506	315	191
通信運搬費	1,393	1,235	158
消耗什器備品費	4,001	81	3,920
消耗品費	9,427	7,761	1,666
修繕費	1,688	1,672	16
印刷製本費	1,398	1,255	143
新聞図書費	108	107	1
燃料費	125	90	35
光熱水料費	1,129	1,089	40
賃借料	5,406	4,239	1,167
保険料	802	501	301
諸謝金	6,332	5,607	725
租税公課	2,944	2,211	733
負担金	533	265	268
支払手数料	785	1,036	△ 251
委託費	78,266	77,720	546
特定募金	0	1	△ 1
雑費	68	68	0
車両運搬具減価償却費	0	22	△ 22
ソフトウェア減価償却費	148	148	0
リース資産減価償却費	1,047	806	241
器具備品減価償却費	169	137	32



## 収支予算(損益計算書)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

継続1事業 環境共生・地域共生まちづくりの推進に関する事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
地域力を育むまちづくり推進事業費	13,573	12,981	592
旅費交通費	55	35	20
通信運搬費	214	116	98
消耗品費	565	507	58
印刷製本費	1,404	812	592
新聞図書費	44	11	33
燃料費	16	11	5
光熱水料費	100	97	3
賃借料	626	740	△ 114
保険料	11	10	1
諸謝金	6,214	6,569	△ 355
租税公課	2,225	1,961	264
支払手数料	165	180	△ 15
委託費	1,934	1,932	2
参加の輪を広げる普及啓発事業費	29,364	27,102	2,262
旅費交通費	242	70	172
通信運搬費	509	508	1
消耗品費	978	808	170
修繕費	165	162	3
印刷製本費	239	170	69
新聞図書費	210	210	0
燃料費	31	21	10
光熱水料費	1,431	1,407	24
賃借料	1,667	1,626	41
保険料	47	41	6
諸謝金	464	350	114
租税公課	16	25	△ 9
負担金	245	185	60
支払手数料	52	113	△ 61
委託費	23,068	21,406	1,662
経常費用計	362,159	332,255	29,904
当期経常増減額	△ 50,997	△ 4,467	△ 46,530
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 50,997	△ 4,467	△ 46,530
一般正味財産期首残高	△ 98,362	△ 93,895	△ 4,467
一般正味財産期末残高	△ 149,359	△ 98,362	△ 50,997
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 149,359	△ 98,362	△ 50,997

## 収支予算(損益計算書)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

継続2事業 安心して住み続けられる住まいづくり事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	304,625	504,783	△ 200,158
せたがやの家事業収益	263,395	471,306	△ 207,911
入居者負担額収益	101,951	250,460	△ 148,509
応急仮設住宅賃借料収益	600	5,465	△ 4,865
共益費収益	8,660	18,860	△ 10,200
住宅事業収益	0	1	△ 1
家賃等助成金収益	132,072	155,368	△ 23,296
共益費助成金収益	9,312	9,312	0
子育て世帯家賃助成金収益	9,800	30,840	△ 21,040
その他助成金収益	1,000	1,000	0
住まいサポートセンター事業受託収益	41,230	33,477	7,753
住まいサポートセンター事業受託収益	41,230	33,477	7,753
受取補助金	51,592	42,476	9,116
受取補助金	51,592	42,476	9,116
管理部門人件費補助金	13,655	10,684	2,971
管理部門事務費補助金	3,982	3,092	890
せたがやの家事務費補助金	33,955	28,700	5,255
雑収益	1	1	0
雑収益	1	1	0
雑収益	1	1	0
経常収益計	356,218	547,260	△ 191,042
(2) 経常費用			
住まいづくり事業費	395,676	636,136	△ 240,460
せたがやの家事業費	347,391	598,642	△ 251,251
役員報酬	4,343	4,601	△ 258
給料手当	22,894	34,093	△ 11,199
退職給付費用	4,944	3,765	1,179
福利厚生費	4,925	7,312	△ 2,387
旅費交通費	54	56	△ 2
通信運搬費	570	739	△ 169
消耗什器備品費	3,401	73	3,328
消耗品費	1,174	1,273	△ 99
修繕費	1,068	1,072	△ 4
印刷製本費	543	678	△ 135
新聞図書費	28	30	△ 2
燃料費	134	134	0
光熱水料費	457	505	△ 48
賃借料	255,588	481,402	△ 225,814
保険料	233	26	207
諸謝金	2,548	3,275	△ 727
租税公課	210	246	△ 36
負担金	418	202	216
支払手数料	810	1,076	△ 266
委託費	20,781	20,463	318
共益費	20,153	35,557	△ 15,404
雑費	59	62	△ 3
車両運搬具減価償却費	0	20	△ 20
ソフトウェア減価償却費	126	133	△ 7
リース資産減価償却費	890	725	165
器具備品減価償却費	40	124	△ 84
貸倒償却費	1,000	1,000	0

## 収支予算(損益計算書)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

継続2事業 安心して住み続けられる住まいづくり事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
住まいサポートセンター事業費	48,285	37,494	10,791
役員報酬	766	512	254
給料手当	28,964	21,180	7,784
退職給付費用	872	418	454
福利厚生費	4,953	5,216	△ 263
旅費交通費	173	182	△ 9
通信運搬費	657	487	170
消耗什器備品費	600	8	592
消耗品費	521	457	64
修繕費	12	8	4
印刷製本費	324	409	△ 85
新聞図書費	171	200	△ 29
燃料費	2	2	0
光熱水料費	213	209	4
賃借料	1,228	802	426
保険料	40	0	40
諸謝金	307	34	273
租税公課	2,773	1,963	810
負担金	74	22	52
支払手数料	128	127	1
委託費	5,189	5,140	49
雑費	10	7	3
車両運搬具減価償却費	0	2	△ 2
ソフトウェア減価償却費	22	15	7
リース資産減価償却費	157	81	76
器具備品減価償却費	129	13	116
経常費用計	395,676	636,136	△ 240,460
当期経常増減額	△ 39,458	△ 88,876	49,418
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 39,458	△ 88,876	49,418
一般正味財産期首残高	△ 614,876	△ 526,000	△ 88,876
一般正味財産期末残高	△ 654,334	△ 614,876	△ 39,458
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 654,334	△ 614,876	△ 39,458

## 収支予算(損益計算書)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

その他1事業 安全で安心できる公共施設の維持保全事業

(単位:千円)

	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	402,457	364,883	37,574
公共施設保全事業収益	402,457	364,883	37,574
公共施設保全事業収益	402,457	364,883	37,574
受取補助金	2,204	1,723	481
受取補助金	2,204	1,723	481
管理部門人件費補助金	1,707	1,336	371
管理部門事務費補助金	497	387	110
経常収益計	404,661	366,606	38,055
(2)経常費用			
公共施設保全事業費	408,293	369,006	39,287
役員報酬	682	682	0
給料手当	21,122	19,754	1,368
退職給付費用	727	523	204
福利厚生費	4,885	5,002	△ 117
旅費交通費	22	22	0
通信運搬費	201	175	26
消耗什器備品費	500	10	490
消耗品費	241	221	20
修繕費	10	10	0
印刷製本費	10	13	△ 3
新聞図書費	26	13	13
燃料費	102	102	0
光熱水料費	211	231	△ 20
賃借料	649	741	△ 92
保険料	57	45	12
諸謝金	189	152	37
租税公課	2,373	1,993	380
負担金	61	28	33
支払手数料	125	123	2
委託費	1,331	1,216	115
工事請負費	374,590	337,802	36,788
雑費	8	8	0
車両運搬具減価償却費	0	3	△ 3
ソフトウェア減価償却費	19	18	1
リース資産減価償却費	131	101	30
器具備品減価償却費	21	18	3
経常費用計	408,293	369,006	39,287
当期経常増減額	△ 3,632	△ 2,400	△ 1,232
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,632	△ 2,400	△ 1,232
一般正味財産期首残高	△ 15,545	△ 13,145	△ 2,400
一般正味財産期末残高	△ 19,177	△ 15,545	△ 3,632
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	△ 19,177	△ 15,545	△ 3,632

## 収支予算(損益計算書)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

その他2事業 駐車場の管理運営事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	228,430	204,470	23,960
駐車場事業収益	228,430	204,470	23,960
駐車場事業収益	228,430	204,470	23,960
受取補助金	2,204	1,723	481
受取補助金	2,204	1,723	481
管理部門人件費補助金	1,707	1,336	371
管理部門事務費補助金	497	387	110
雑収益	1,859	60	1,799
雑収益	1,859	60	1,799
雑収益	1,859	60	1,799
経常収益計	232,493	206,253	26,240
(2)経常費用			
駐車場事業費	164,159	158,190	5,969
役員報酬	682	682	0
給料手当	4,873	4,212	661
退職給付費用	727	523	204
福利厚生費	899	817	82
旅費交通費	6	15	△ 9
通信運搬費	76	76	0
消耗什器備品費	501	11	490
消耗品費	223	223	0
修繕費	5,510	5,510	0
印刷製本費	521	524	△ 3
新聞図書費	4	4	0
燃料費	2	2	0
光熱水料費	7,853	7,853	0
賃借料	18,751	15,497	3,254
保険料	562	530	32
諸謝金	239	242	△ 3
租税公課	42,466	42,470	△ 4
負担金	61	28	33
支払手数料	56	63	△ 7
委託費	5,713	4,506	1,207
工事請負費	1	1	0
共益費	27,177	27,177	0
雑費	9	9	0
建物減価償却費	46,067	46,066	1
車両運搬具減価償却費	0	3	△ 3
構築物減価償却費	119	119	0
機械装置減価償却費	428	428	0
ソフトウェア減価償却費	19	18	1
リース資産減価償却費	131	101	30
器具備品減価償却費	483	480	3
経常費用計	164,159	158,190	5,969
当期経常増減額	68,334	48,063	20,271
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	68,334	48,063	20,271
一般正味財産期首残高	3,593,898	3,545,835	48,063
一般正味財産期末残高	3,662,232	3,593,898	68,334

## 収支予算(損益計算書)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

その他2事業 駐車場の管理運営事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
Ⅱ 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
Ⅲ 正味財産期末残高	3,662,232	3,593,898	68,334

## 収支予算(損益計算書)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

その他3事業 STKハイツの管理運営事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	48,349	45,067	3,282
STKハイツ事業収益	48,349	45,067	3,282
STKハイツ家賃収益	45,571	42,509	3,062
STKハイツ管理運営収益	2,778	2,558	220
受取補助金	1,322	1,032	290
受取補助金	1,322	1,032	290
管理部門人件費補助金	1,024	801	223
管理部門事務費補助金	298	231	67
雑収益	650	650	0
雑収益	650	650	0
雑収益	650	650	0
経常収益計	50,321	46,749	3,572
(2) 経常費用			
STKハイツ事業費	40,336	28,353	11,983
役員報酬	408	410	△ 2
給料手当	1,779	1,404	375
退職給付費用	436	314	122
福利厚生費	401	323	78
旅費交通費	4	4	0
通信運搬費	19	19	0
消耗什器備品費	300	6	294
消耗品費	100	100	0
修繕費	3,006	3,006	0
印刷製本費	6	7	△ 1
新聞図書費	2	2	0
燃料費	1	1	0
光熱水料費	2,838	2,618	220
賃借料	80	16	64
保険料	141	120	21
諸謝金	23	25	△ 2
租税公課	2,678	2,679	△ 1
負担金	37	16	21
支払手数料	9	12	△ 3
委託費	2,142	2,363	△ 221
工事請負費	11,000	1	10,999
雑費	5	5	0
建物減価償却費	13,262	13,262	0
建物附属設備減価償却費	1,557	1,557	0
車両運搬具減価償却費	0	1	△ 1
ソフトウェア減価償却費	11	12	△ 1
リース資産減価償却費	79	60	19
器具備品減価償却費	12	10	2
経常費用計	40,336	28,353	11,983
当期経常増減額	9,985	18,396	△ 8,411
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	9,985	18,396	△ 8,411
一般正味財産期首残高	860,861	842,465	18,396
一般正味財産期末残高	870,846	860,861	9,985
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	870,846	860,861	9,985

## 収支予算(損益計算書)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

その他4事業 啓発グッズ等の販売事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	900	900	0
トラスつまちづくり事業収益	900	900	0
グッズ・図書販売収益	900	900	0
受取補助金	882	688	194
受取補助金	882	688	194
管理部門人件費補助金	683	534	149
管理部門事務費補助金	199	154	45
経常収益計	1,782	1,588	194
(2) 経常費用			
グッズ・図書販売事業費	3,467	4,096	△ 629
役員報酬	272	274	△ 2
給料手当	1,360	1,164	196
退職給付費用	291	210	81
福利厚生費	333	241	92
旅費交通費	2	2	0
通信運搬費	27	27	0
消耗什器備品費	200	4	196
消耗品費	38	38	0
修繕費	4	4	0
印刷製本費	328	321	7
新聞図書費	1	1	0
光熱水料費	4	4	0
賃借料	53	10	43
保険料	14	0	14
諸謝金	15	17	△ 2
租税公課	5	6	△ 1
負担金	25	11	14
支払手数料	26	28	△ 2
委託費	393	1,673	△ 1,280
雑費	6	6	0
ソフトウェア減価償却費	7	8	△ 1
リース資産減価償却費	52	41	11
器具備品減価償却費	11	6	5
経常費用計	3,467	4,096	△ 629
当期経常増減額	△ 1,685	△ 2,508	823
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 1,685	△ 2,508	823
一般正味財産期首残高	14,575	17,083	△ 2,508
一般正味財産期末残高	12,890	14,575	△ 1,685
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	12,890	14,575	△ 1,685



## 収支予算(損益計算書)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

その他5事業 安全に利用できる交通機関の施設整備事業

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1)経常収益			
事業収益	29,035	29,035	0
事業収益	29,035	29,035	0
貸借収益	29,035	29,035	0
経常収益計	29,035	29,035	0
(2)経常費用			
地下駅火災対策施設整備事業費	86,921	86,921	0
消耗品費	91	91	0
減価償却費	86,830	86,830	0
経常費用計	86,921	86,921	0
当期経常増減額	△ 57,886	△ 57,886	0
2. 経常外増減の部			
(1)経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2)経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 57,886	△ 57,886	0
一般正味財産期首残高	335,991	393,877	△ 57,886
一般正味財産期末残高	278,105	335,991	△ 57,886
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	278,105	335,991	△ 57,886

## 収支予算(損益計算書)

平成31年(2019年)4月1日から平成32年(2020年)3月31日まで

法人会計

(単位:千円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収益	1,500	1,500	0
基本財産運用収益	1,500	1,500	0
基本財産運用収益	1,500	1,500	0
受取補助金	2,207	1,723	484
受取補助金	2,207	1,723	484
管理部門人件費補助金	1,708	1,336	372
管理部門事務費補助金	499	387	112
雑収入	1	1	0
雑収入	1	1	0
受取利息	1	1	0
経常収益計	3,708	3,224	484
(2) 経常費用			
管理費	6,898	4,923	1,975
人件費	4,821	3,868	953
役員報酬	1,362	1,358	4
給料手当	2,199	1,535	664
退職給付費用	727	523	204
福利厚生費	533	452	81
事務運営費	2,077	1,055	1,022
旅費交通費	4	7	△ 3
通信運搬費	81	31	50
消耗什器備品費	500	10	490
消耗品費	259	83	176
修繕費	10	10	0
印刷製本費	13	13	0
新聞図書費	18	6	12
燃料費	2	2	0
光熱水料費	28	11	17
賃借料	133	27	106
保険料	33	2	31
諸謝金	42	42	0
租税公課	13	16	△ 3
負担金	62	28	34
支払手数料	15	22	△ 7
委託費	566	475	91
交際費	120	120	0
雑費	10	10	0
車両運搬具減価償却費	0	3	△ 3
ソフトウェア減価償却費	18	18	0
リース資産減価償却費	129	101	28
器具備品減価償却費	21	18	3
経常費用計	6,898	4,923	1,975
当期経常増減額	△ 3,190	△ 1,699	△ 1,491
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 3,190	△ 1,699	△ 1,491
一般正味財産期首残高	△ 71,967	△ 70,268	△ 1,699
一般正味財産期末残高	△ 75,157	△ 71,967	△ 3,190
II 指定正味財産増減の部			
増加額計	0	0	0
減少額計	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	500,000	500,000	0
指定正味財産期末残高	500,000	500,000	0
III 正味財産期末残高	424,843	428,033	△ 3,190

